



学校だより

平成 28 (2016) 年 12 月 17 日

カンタベリー日本語補習校

校長 古川 明

《明日から夏休みです！》

補習校の第3学期は、本日で終了です。南半球にあるニュージーランドは、いよいよ本格的な夏が到来です。クライストチャーチは、一日の中に幾つかの季節があると言われるのですが、スクール・ホリデーに入る時期になると、天候も安定し、徐々に最低気温も上がってきています。日中、夏の陽射しは強く、木陰を選んで歩道を歩く人の姿が見られます。

保護者皆様には、先日開催されました授業参観並びに平成29年度教育課程説明会に、ご出席をいただきましてありがとうございます。来年度前期通知表「あゆみ」につきまして、保護者意向調査にご協力をいただき誠にありがとうございます。来年度前期通知表「あゆみ」の件は、平成29年4月に新しい校長が着任いたしますので、新校長の判断に委ねることいたしました。また、海外にある在外教育施設（日本人学校・補習授業校）の治安・安全面については、日本政府（外務省、文部科学省）の要請と、本校借用施設の外部環境に考慮して、パトロール体制の充実をお願いいたしました。今後とも子どもたちの治安・安全面の充実に向け、保護者皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。来年度教育課程の授業日数、授業総コマ数、学習指導教科等につきましては、変更することなく継続の予定です。

12月は、日本では師走とも言われ、1年間のまとめをする時期でもあります。2016年、この1年間はいかがでしたでしょうか。お子さんにとりまして、1年の最初に立てた目標は、達成できましたでしょうか。是非、親子で振り返ってみてはいかがでしょうか。取り組む目標が高すぎると、お子さんの取り組む意欲が減退し、継続が難しいものになってしまいます。逆に、目標達成が少しの努力で可能な場合、その子に的確な目標だったか、疑問が残ります。新しい年の初めに行う目標設定は、具体的かつ継続性に目を向けた目標にしていただけると、お子さんは取り組みやすくなると思います。目標設定時の親子の会話が、大変重要になります。そして、お子さんが1年間継続して取り組めるよう、励まし続けることも大切です。

この夏休みは、比較的長い休みです。日ごろ興味があっても、なかなか読めなかった本は、この夏休みに読むことにしましょう。読書は、心に栄養を与えてくれます。読んだ本の中から、友達に教えてあげたい話や物語がありましたら、是非、読書感想文を書いてみましょう。書くことで、自分の気づいたことや考えたことを分かりやすくまとめ、友達に伝えることができます。小学部3年生の国語（上）P.6に、小学部2年生までに学習した【書くとき】の内容が掲載されています。低学年のお子さんは、読書感想文を書いた後、推敲するとき参考にしてください。

保護者皆様、今学期のご支援ご協力に感謝申し上げます。間もなく新しい年（2017年）を迎えますが、保護者皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

お知らせ② 入学・入園申込書 受付中

来年度（4月29日（土）開始予定）の入学・入園申込書は、1月28日（土）までにご提出ください。郵送（POBox 31141, Ilam, Christchurch 8444）またはスキャンしてメール（cjss1998@gmail.com）でお送りください。

お知らせ① 校内読書感想文展

4学期に「校内読書感想文展」が行われます。読書感想文は、この夏休みに子どもたちが学年に応じた本を読み、主人公や作者の考えに対して子どもなりの意見や感想を文章化するものです。感想文の文章表現は、子どもの学年段階に応じて違いはありますが、読書感想文は本を読んだ後の自分の意見や感想を文章にして、友達や周りの人たちに伝えることを目的としています。

主語や述語を明確にし、句読点を適切に使用されていることが、読む人に分かりやすい文章となります。お子さんが書いた感想文は誤字脱字がないかどうか、お子さんに見直しの指導をお願いします。

- ・主題： 自由課題
- ・提出期限： 2017年2月4日（土）
- ・最優秀賞1名、優秀賞3名、佳作8名
- ・優秀賞以上は補習校ホームページに掲載します。

【書くとき】
二年生までに学習した内容です。

- 文字を、正しく書く。
- 丸（ ）、点（ ）、かぎ（ ）を正しく使う。
- 「は」「を」「へ」を正しく使う。
- 見たり、聞いたりして分かったことが、読む人につながるように、くわしく書く。
- 組み立てを考えて書く。
- 「はじめ」「中」「終わり」の組み立てで書く。

